阿蘇のジオツーリズム モデルコース

1. 米塚

約３千年前に形成された米塚は、阿蘇で最も若い火山のひとつです。控えめな大きさをしているにもかかわらず、この山はほぼ完全に左右対称な円錐形をしているため、簡単に見つけられます。ツアー中、ガイドはこの火山によって作られた岩石について教えてくれます。

2. 草千里

この広大な草原は、烏帽子岳の側面にある火口の近くに位置しています。約3万年前に形成された草千里は、何世代にもわたって牛と馬が草を食んでいた阿蘇の緑豊かな草原の代表例です。

3. 中岳火口

中岳では今日でも火山活動が続いています。火山活動の状態が安定している時は、カルデラの中を覗き込んで、エメラルド色の酸の池を下方に見ることができます。中岳は活火山を間近で見る機会を与えてくれます。

4. 砂千里ヶ浜

数千年前に形成されたカルデラ盆地である砂千里は、黒い砂と火山の噴石で覆われており、イタドリをはじめとする厳しい環境にも耐えられる植物があちらこちらに生えています。この砂漠のような風景は、草千里の草原とは別世界であり、ジオパーク全体の幅広い地質学的多様性を例示しています。

5. 内牧温泉

この温泉街の湯気の立つお湯は、カルデラの深部で温められました。一日中歩き回った後は、様々な旅館や公衆浴場に立ち寄り、自然に温められた透明なお湯に浸かって身体の疲れを癒すことができます。